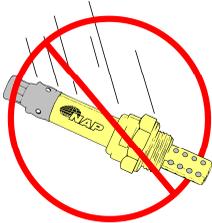




O₂センサー取付時の注意事項

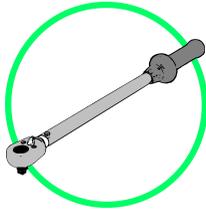
裏面・保証書

この度は、NAP優良製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
下記の注意事項をご参考に、交換下さいますようお願いいたします。



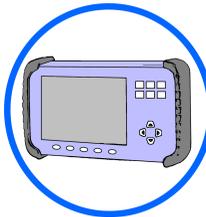
本製品を落としたり、センサー部分に強い衝撃を与えないで下さい。

O₂センサーは、内部にセラミックが使用されており
衝撃に弱い部品です。
お取り付けの際は、取り扱いにご注意下さいますよう
お願い致します。



締め付けトルクは約35～45N・m (3.5～4.5kgm)

締め付け過ぎると内部のセラミック素子が割れる事が
あります。オーバートルクになり易い為ご注意下さい。
また、排気管側の雌ねじが傷んでいると、センサー破損
の原因となりますので、ご注意ください。



**ダイアグコード(エラー)消去を行ってください。
学習値のリセットは必ず行って下さい。**

学習値が残っていると、ダイアグコードを消去しても補正の
影響で再度チェックランプが点灯する場合がございます。
学習補正を行うECUの場合、バッテリーを外すだけでは
学習値(補正值)のリセットが出来ない車両がございます。
診断機または整備要領に沿ってリセット作業をお願いします。



**交換時にはコネクター部分を持ち、
ハーネス部分は引っ張らないようご注意下さい。**

センサー内部やコネクター接続部分での断線や、
防水機能が低下しセンサー素子が破損してしまう原因となる
場合がございます。